

第2回

市民健康づくりペタンク大会

Aパート 1位 多久町体協
Bパート 1位 多久分館長
Cパート 1位 多久体協専
Dパート 1位 北分館長
Eパート 1位 走ろつ会



日は3人1チームの団体戦で行われ、パートごとに順位を競った。最後の一球での大逆転が起きる試合もあり、会場は大いに盛り上がった。



程の鉄球を投げ、ビュッとと呼ばれる標的球に、どれだけ近づけるかを競う競技。カーリングに似た競技だが、球を当てる標的を動かすことができるのが最も違う点。この



市民健康づくりペタンク大会が、3月18日(日)、北多久運動広場で開催された。第2回目となるこの大会はニュースポーツを通して、子どもから高齢者まで幅広い市民相互の親睦と健康増進を目的として行われ、青空の下、20チームが参加、会場には笑い声と歓声が響いた。ペタンクは、800g

市長のWindow

平成18年度 市長交際費支出状況

支出種別	区別	件数	金額
弔慰	2月分 累計	4 56	41,050 205,145
見舞い	2月分 累計	1 7	10,000 70,000
御祝	2月分 累計	1 37	10,000 251,550
賛助	2月分 累計	1 9	3,171 49,171
激励金	2月分 累計	0 2	0 20,000
接遇	2月分 累計	2 73	7,764 176,942
会費	2月分 累計	1 41	2,000 216,500
その他	2月分 累計	1 12	3,255 41,330
合計	2月分 累計	11 237	77,240 1,030,638

◎詳細は市のホームページに掲載しています。

■問い合わせ 総務課・秘書係 ☎75-2115

市民のみなさんへ

市長コラム



地方分権時代の選挙

4月には統一地方選挙が行われます。県知事・県議会・市議会に、地方分権時代を担う首長や議会議員を、主権者である有権者が参政権を行使して選出することになります。

多久市議会の議員選挙も行われますが、今回は、市議会自らが議会改革の視点で決定された定数削減によって、前回に比べ4人減となり、定数は16人と改められています。

実はこの4月1日から、改正された地方自治法が施行されます。例えば助役、収入役（多久市では既に行革の目的で収入役を廃止しています）は全国的に廃止となり、新たに副市長、会計管理者という職が設けられる等の内容です。副市長は市長の特命を受けたり、権限委任されたりできるようになりますが、今後の市政運営を進めながら、改善を行うことにしています。

今回の地方自治法の改正過程では、地方議会の存在意義や機能充実に大きな期待も寄せられました。つまり、議会の活性化こそが地方分権時代を担う地方公共団体（都道府県や市町村など）づくりに重要だということです。自治の充実の一翼を担う機関として、議会もさらに改革されるべきとの議論が地方制度調査会などで行われました。特定地域や関係団体の利害のみに偏した思考や行動を超越して、より広い観点や理念から、地域振興や教育・福祉の改善などに議会としても貢献することが重要との趣旨からです。この背景には財政赤字を放置した夕張市議会の責任と反省などもあるようです。それだけに、議会の議論やチェック機能が大切になるという時代の潮流です。

地方分権時代、自主選択・自己責任時代にふさわしい代表者を選ぶ選挙です。必ず投票にお出かけください。（俊）

市長のホームページ <http://www2.saganet.ne.jp/ys/>